

2005年7月13日

報道関係各位

ノバルティス ファーマ、新報酬制度を導入

会社と社員の一層の成長を可能にする制度

ノバルティス ファーマ株式会社(代表取締役社長:馬場宣行)は、このたび一般職に対し、職種別の報酬制度を導入しました。この制度の柱は、当社の主な職種(MR/SR、研究・開発、専門スタッフ、製造)について、それぞれに求められる役割を報酬に適正に反映させる仕組みとし、製薬業界における客観的なデータに基づいた報酬水準に応じて、競争力のある報酬を提供することです。また、会社に大きく貢献する人材に報いるため、個人の成果が賞与に一層適正に反映される仕組みも導入しました。

新しい報酬制度を導入した狙いは、意欲を持って会社に貢献する社員に十分な報酬で報い、さらなる活躍への動機づけを行い、その結果、社員が一層会社と共に成長できることです。この制度の導入については、ノバルティス ファーマの組合と十分な協議を重ね、このたび基本的な合意に達しましたので、4月に遡って施行します。

新報酬制度の導入に当たり、代表取締役社長 馬場宣行は次のように述べています。「当社は統合以来8年、基盤の整備をなすとげ、全社員の努力で成長してきました。今後、一層の成長を可能にするためには、人材の育成の強化と共に、より競争力のある報酬制度の導入が不可欠であると考えました。新しい報酬制度は、当社が目標として掲げる社員と会社が共に成長することを可能にする制度であると確信しています。全社員が意欲を持って会社に貢献してくれることを心から期待します」

新報酬制度が有効に運用され目的を達成するためには、社員の評価が適正に行われ、全社員が評価に納得できることが重要です。会社として今後、管理職の研修などをさらに充実させ、適正な評価の実践をより一層徹底していきます。

ノバルティス ファーマ株式会社について

ノバルティス ファーマ株式会社は、スイス・バーゼル市に本拠を置く医薬品とコンシューマーヘルスの世界的リーダー、ノバルティスの医薬品部門の日本法人です。ノバルティスグループ全体の2004年の売上高は282億米ドル(約3兆507億円)、当期純利益は56億米ドル(約6,049億円)*、研究開発費は42億米ドル(約4,544億円)でした。全世界で約81,400人の社員を擁しており、140カ国以上で製品が販売されています。

*2005年の会計基準ベース

以上